

製品安全データシート

会社名 株式会社 リンシヨンドウ
 住所 岐阜県岐阜市長良東2-37
 担当部署 販売開発部
 電話番号 058-295-5755
 FAX番号 058-294-0020
 作成日 2013年 5月 24日
 改訂日 年 月 日



[製品名] レーザー用ゴム板：黒耐油

[物質の特定]

化学名 : ブタジェン・アクリロニトリル共重合体 (NBR) と
 カーボンブラックの混合物を、有機化酸化物で架橋し
 ゴム板にした物。

成分及び含有量	:	NBR	カーボンブラック	配合薬品
	:	合	計	100%
官報公示(化審法)	:	(6)-454	該当せず	登録済
整理番号(安衛法)	:	該当せず	該当せず	
CAS NO-	:	9003-	1333-	登録済
		18-13	86-4	
国際分類及び 国連番号	:	該当せず	該当せず	該当せず

[危険有害性の分類]

分類の名称 : 分類基準に該当しません。

危険性 : 特別な危険性はない。

[応急処置]

眼に入った場合 : 清浄な水にて数分間、充分洗浄し、目に傷がついた時や刺激がある時など、必要に応じて医師の手当てを受けて下さい。

皮膚に触れた場合 : 人体に特別な影響は有りませんが、必要に応じて触れた箇所を石鹸を使って洗浄してください。

吸入した場合 : 固形物につき該当せず。

飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄し、必要に応じて医師の手当てを受けて下さい。

注釈 : 症状に応じて処置して下さい。

[火災時の措置]

消火方法

：注水、水噴霧、各種消火器等を使用して下さい。熱分解、不完全燃により黒煙、一酸化炭素等、その他の有毒ガスが発生する可能性があり、これらの吸入による危険性が生じたりすることがあります。状況に応じて消火用防毒マスクや防火服等の保護具を着用するようにして下さい。

消火剤

：注水、水噴霧、泡沫、粉末炭酸ガス消火器、防火砂など。火災が大規模な場合、粉末消火剤、泡消火剤、又は水噴霧を使用する。火災が小規模の場合、二酸化炭素(CO₂)、粉末消火剤、又は水噴霧を使用すること。棒状水。

[露出時の措置]

：飛散した物を掃き集め、適当な容器に回収して下さい。

[取扱い及・保管・加工上の注意]

取扱い

- ： (1) 作業場の整理整頓に努め、火気をみだりに使用しないで下さい。
(2) 加工、成形作業中に揮発分及び粉塵が発生しますので、必ず専用の集塵装置及び局所排気装置等を使用して下さい。
(3) 作業後、喫煙、飲食をする場合、手をよく洗い、うがいをしてから喫煙、飲食等をして下さい。
(4) 加工等の取扱いに際しては、必要に応じて保護具を着用して下さい。

保管

- ： (1) 発熱、発火及び変質等を防止するため、直射日光、高熱、高湿、屋外保管はさけ、涼しい乾燥した冷暗所に保管下さい。
また屋内保管でも白熱灯、水銀等、など高温や強い紫外線を出す器具や照明の近くには置かないで涼しい乾燥した冷暗所に保管下さい。
(2) 荷崩れ防止の為、バラ積みは極力避け、出来るだけ低くして下さい。
(3) 消防法の指定可燃物に該当しますので、保管に当っては各市町村の条例に従って下さい。(3,000kg以上)
(4) 品質保証期間は使用説明書通りです。

加工設備

レーザー加工において、揮発分や粉塵粒子を発生させ、ある条件下で爆発災害を起こす可能性が有るため、加工設備は、下記事項を確実に実施し、装置全体を良好な状態に管理する。
(1) 加工中はレーザー機等に異常がないか、常に気をつける。
(2) 適切な規格の集塵フィルターを装備する。
(3) 粉塵漏れの無いように運転・管理する。
(4) 静電気の蓄積を防ぐため配管、ホッパー、バグフィルター、機器等に接地を取る。
(5) 適切な専用集塵機を配置し、最適な機能の維持管理をする。
(6) 適切なエアーコンプレッサーを配置し、最適な機能の維持管理をする。

[暴露防止措置]

- 許容濃度 日本産業衛生学会 : 設定されていない
ACGIH : 設定されていない
OSAH : 設定されていない
- 設備対策 : 加工、成型作業中に揮発成分及び粉塵が発生しますので、必ず集塵装置を使用し最適な機能の維持管理をし、必要に応じて全体及び局所排気装置を使用し、又近くに手洗い、洗顔などの設備を設ける様にして下さい。
- 保護具 : 必要に応じて、保護マスク、保護眼鏡、保護手袋、作業服、安全靴等を着用して下さい。

[物理／化学的性質]

- 外観 : 黒色（ブラック）でゴム板状 ・ 比重 : 1.15～1.25
溶解度 : 水に不溶 ・ 臭気 : 特異臭あり
沸点／蒸気圧／融点／初留点／揮発性 : 該当せず

[危険性情報]

- 引火点 : 知見なし・分解温度 : 知見なし・爆発性 : 該当せず
- 酸化性 : 該当せず・自己反応性 : 該当せず
- 粉塵爆発性 : 該当せず・但しレーザー加工においては、加工設備の項を厳守の事。
- 分解生成物 : 熱分解により不完全燃焼、一酸化炭素等、その他の有毒ガスが発生する可能性があり、これらの吸入による危険性が生じたりすることがありますので、必ず専用の集塵装置及び局所排気装置等を使用して下さい。
状況に応じて効果のあるマスクや保護具を着用するようして下さい。

[有害性情報]

- 皮膚腐食性／刺激性／感作成／急性毒性／亜急性毒性／慢性毒性／がん原性／
変異原性／生殖毒性／催奇形性 : 症例なし

[環境影響情報]

分解性／蓄積性／魚毒性：報告例なし

その他：米国EPA33/50プログラムの有害物質及びモントリオール議定書に基づくオゾン層破壊物質（ODS）は使用しておりません。

含有重金属に関して

：主副原料及び製造工程での材料として大気汚染防止法、水質汚濁防止法で規定されている鉛、砒素、クロム、カドミニウム、水銀等は使用しておりません。

RoHS対応化学物質に関して

：RoHS指令対応有害物質の鉛、カドミニウム、六価クロム、水銀、PBB、PBDEは使用しておりません。

アスベストに関して

：主副原料及び製造工程での材料として大気汚染防止法、労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律で規定されているアスベスト（石綿）は使用しておりません。

[廃棄上の注意]

取扱い及び保管上の注意については、火災時の措置、漏洩時の措置、取扱い及び保管・加工上の注意、暴露防止措置を参照のこと。「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、その他、地方自治体等の条例、規則などに従って処理して下さい。

廃棄処理方法：本品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」同法施行令 第6条に準拠。の産業廃棄物（固体）に相当する、廃棄は焼却により行えるが、各市町村の指導に従って下さい。

容器・包材：廃棄物の処理及び清掃に関する法律 同法施行令 第3条に準拠。木、紙類は一般廃棄物として処理できますが各市町村の指導に従って下さい。また、プラスチック類は産業廃棄物として溶融または焼却の後、埋立て処理できますが各市町村の指導に従って下さい。

[輸送上の注意]

取扱い及び保管上の注意の項に記載のほか、異物混入、水濡れ及び直射日光を防ぐためシートを掛ける等して下さい。バラ積みする場合は、荷崩れを防ぐため出来るだけ低くするか、固定するなどして下さい。

[適用法令]

- 1、消防法： 条例 第3、33、34条 可燃性固体類
： 第9条の3、危険物の規制に関する政令第1条の12 別表第4
「指定可燃物」 合成樹脂類（3,000kg）
- 2、廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- 3、労安法／化審法／高圧ガス保安法／毒物及び劇物取締法：該当せず。

[備考]

有害性情報：カーボンブラックは、LARCのグループ2Bに分類され、人に対して発ガン性が有るかも知れないとされています。

：該製品には、DOPを使用しており、LARCのグループ2Bに分類され、人に対して発ガン性が有るかも知れないとされています。

- [参考文献]
- ： ゴム工業便覧 日本ゴム協会編（1979）
 - ： ゴム技術の基礎 日本ゴム協会編（1982）
 - ： 引用文献 メーカー発行による
 - ： IARC MONOGRAPHS ON THE EVALUATION OF THE CARCINOGENIC RISK OF CHEMICALS TO HUMANS, VOLUME 65（1996）
 - ： IARC MONOGRAPHS ON THE EVALUATION OF THE CARCINOGENIC RISK OF CHEMICALS TO HUMANS, VOLUME 29

(ご注意)

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。

取扱い保管上の注意は通常の実施を前提としたものでありまして、特殊な取扱いの場合は、その用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。

なお記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

また本製品の使用と、本製品を貴社にて成型及び加工して使用する場合は、用途に対する法規制、および用途への適合性・安全性については、貴社にてご確認願います。

★★★★★

最 終 項

★★★★★